

マレーグマの「キョウコ」が死亡しました
└ 2025/07/11[Tweet](#)[シェアする](#)

上野動物園で飼育していたマレーグマの「キョウコ」が死亡しました。

死亡確認日 2025年7月10日（木） 11時30分
名前 前 キョウコ
性別 別 メス
年齢 推定30歳
来歴 1995年生まれ（推定）
1998年6月22日 恩賜上野動物園に来園
死因 胆のうがん



マレーグマ「キョウコ」(撮影日：2025年2月17日)

経緯

こちらでお知らせしたとおり、マレーグマの「キョウコ」は2025年5月中旬から下痢や体重減少が見られ、6月上旬に麻酔下で検査をおこなったところ、胆のうがんや膵炎が疑われましたが、確定診断にはいたりませんでした。

その後しばらくようすを観察していましたが、体調が回復しなかったため、2025年6月24日から、健康管理のために展示を中止し、室内で飼育しながら治療を続けてきました。

6月以降徐々に食欲が低下していましたが、7月に入るとえさが食べられなくなるなど体調の悪化が顕著になり、7月10日11時30分ごろ死亡を確認しました。

上野動物園での飼育状況（2025年7月11日現在）

0頭 ※キョウコの死亡により、上野動物園で飼育しているマレーグマはいなくなりました。

国内の飼育状況（2025年7月11日現在）

8園館 14頭（オス6、メス8） ※今回死亡した「キョウコ」は含みません。

（2025年07月11日）

▶ 上野動物園 ▶ 多摩動物公園 ▶ 葛西臨海水族園 ▶ 井の頭自然文化園

東京ズーネットは、公益財団法人東京動物園協会が運営する都立動物園・水族園の公式サイトです。

© Tokyo Zoological Park Society. All rights reserved.